

## 令和2年度事業計画

### 1. 実施事業（定款の第4条第1項1,3号業務）

#### (1) 霊長類関係の研究者及び技術者を対象にした研究助成事業

1) 霊長類関係の研究者及び技術者を対象とした研究助成のため、助成課題の公募、選考を行い、助成金を支給する。

#### (2) 技術者の育成及び知識の普及

予防衛生を中心とする公衆衛生の向上と科学技術の発展に寄与することを目的として、次の事業を行う。

##### 1) サル取り扱い技術講習会

- i. 対象者 霊長類関係の初級・中級技術者
- ii. 開催時期 令和2年7月、令和3年2月（2回/年）
- iii. 内容 モデルザル「リアル1号」を使用した実験手技の講習
- iv. 開催場所 予防衛生協会本部事務所（つくば市）

##### 2) 予防衛生協会セミナー

- ・対象者 霊長類関係研究機関の管理者及び技術者
- ・開催期 令和2年11月中旬
- ・内容 実験用霊長類の健康管理、福祉、バイオセーフティ等に関する最近の動向など
- ・開催場所 つくばイノベーションプラザ（つくば市）
- ・備考 基盤研フォーラムとの同時期開催を予定

## 2. その他事業（定款の第4条第1項2,4号業務）

- (1) 国立研究機関及び民間企業の実験動物飼育管理業務
- (2) 国立研究機関及び民間企業の研究支援業務
- (3) 労働者派遣事業（動物飼育管理、研究支援、研究補助）

### (4) 検査事業

医科学研究等に使用する実験用サル類等及びヒトの安全を確保するために、前年度に引き続いて、国内外のサル飼育施設から依頼を受けたサル由来材料等についてウイルス抗体検査や細菌検査等を実施する。

| 検査実績と見込み | 28年度   | 29年度    | 30年度    | 31年度    | 2年度（見込） |
|----------|--------|---------|---------|---------|---------|
|          | 16,00件 | 16,000件 | 21,200件 | 16,400件 | 17,800件 |

#### 1) 機器装置更新

名称 血球計算機

#### 2) 高額消耗品購入

名称 抗体検査用ウイルス抗原

### (5) 大学や研究機関等への出張研究支援

医科学実験用霊長類に係わる大学、研究機関、公益法人等からの依頼に応じて、職員を派遣して研究支援（霊長類の健康診断、治療、実験等）、研修、講演、助言等を実施する。また、公益法人の行う事業（日本実験動物協会の実験動物技術者認定試験等）に協力する。

### (6) 研究支援技術開発等

研究支援技術の開発等を行うとともに、必要に応じて霊長類医科学研究に対応した研究器材の整備を行う。

(7) 予防衛生協会講習会

第9回講習会

- i. 対象者 実験動物関係の施設管理者及び技術者
- ii. 日程 令和2年7月3日
- iii. テーマ バイオセーフティ：BSL4施設
- iv. 内容 バイオセーフティ・バイオセキュリティを取巻く知見並びにバイオリスクマネジメントを中心に実施する。
- v. 場所 つくばイノベーションプラザ（つくば市）または予防衛生協会

第10回講習会

- i. 対象者 実験動物関係の施設管理者及び技術者
- ii. 日程 令和3年2月
- iii. テーマ 未定
- iv. 内容 実験用霊長類の健康管理、福祉、バイオセーフティ、バイオセキュリティ等に関する情報提供
- v. 場所 つくばイノベーションプラザ（つくば市）または予防衛生協会

(8) 関連団体での成果発表ならびに情報収集と活用

医科学実験用霊長類に関連する学会や研究会等に参加し成果発表を行う。また同時に関連情報の収集に努め、職員研修や新規事業の開発に活用する。

(9) ホームページの運営

- 1) 当協会の組織及び業務の紹介
- 2) 生命科学の雑記帳などプライメートフォーラムを運営し情報を発信する
- 3) その他の関連情報を提供

(10) 実験室・研修室貸出事業（新規事業）

桜本部事業所内 1 階の未利用室の有効活用を図る事を目的として BSL2 実験室（実習用：BSC×1 台局部排気）を設け当該実験を行える環境を整備し貸出しする。運営・収支管理は独立会計（区分経理）とする。

(11) 桜本部事業所の修繕及び改修

桜本部事業所の建屋は築 22 年が経過し一部外装部より雨水漏水や空調設備の稼働不良など経年劣化による不具合が多くみられるため、これを修繕するとともに新規事業（実験室・研修室貸出事業）実施にむけた施設改修工事を併せ行う。

(12) 実験動物高度技術者養成講習会（サル類）

本講習会はこれまで日動協が実験動物技術者試験受験者を対象としてシミュレーター（教育訓練用モデルサル）を使用した講習会を実施する。

i. 対象者（公社）日本実験動物協会認定 1・2 級技術者試験受験有資格者

ii. 日程 令和 2 年 10 月 31 日

iv. 内容 保定・捕獲、導入検査手技、採血・投与手技、動物処置手技